

役員会終了

5月9日に理事会が、5月24日に評議員会が終了しました。議題は、平成29年度の事業報告と決算報告、定款の一部変更と評議員の改選でした。審議事項は全て了承され可決しました。

新しく評議員として、廣田 清氏、奥 美知子氏、定本 晴路氏の3名が選任されました。今後の広島青少年文化センターの諸行事等でお世話になります。

奨学金給付事業

5月12日に奨学金応募者の面接を行いました。広島市内の高校より2名の応募者があり、両名共に「国際交流に関心があり、ボランティア活動も積極的に活動したい。」という前向きな志でした。当財団が目標とする「次代を担う人づくり」に相応しい学生と考え決定しました。

夏に開催する青少年交流事業や冬に開催するアジアジュニアカップ等での活動を期待しています。

施設利用状況

ゴールデンウィーク中のセンター利用者は水泳クラブチームの合宿で83名、高校生のバドミントン大会の宿舎として長崎から19名、岡山から73名の利用があり活気に満ちていました。



日韓青少年交流事業



第49回目の「日韓青少年交流事業」今年は韓国の青少年が7月24日から30日まで広島へ、広島の青少年が8月7日から11日にかけて韓国を訪問することになりました。

訪韓団員は全員高校生で11名が参加。男子3名、女子8名です。昨年開催された少年の主張優秀者が3名、当財団の奨学生が4名、吉田高校、シンコーから各1名、たかみや国際交流協会から2名の参加です。

6月23日と7月14日・15日の2回事前研修会を行います。

韓国の青少年が来日された時、広島をしっかりと案内が出来るように、また、訪韓した際に韓国が身近に感じられるように事前学習をします。

